

平成30年度 函館市文学館 企画展

『啄木の短歌～その変遷を辿る～』

啄木の歌集は、『一握の砂』と『悲しき玩具』の2冊です。しかし、啄木の短歌は、新聞や雑誌に掲載されたほかに、日記、書簡、歌稿ノート等にも数多くあります。これらを年代順に展示し、啄木短歌の変遷を辿ります。

一握の砂



悲しき玩具



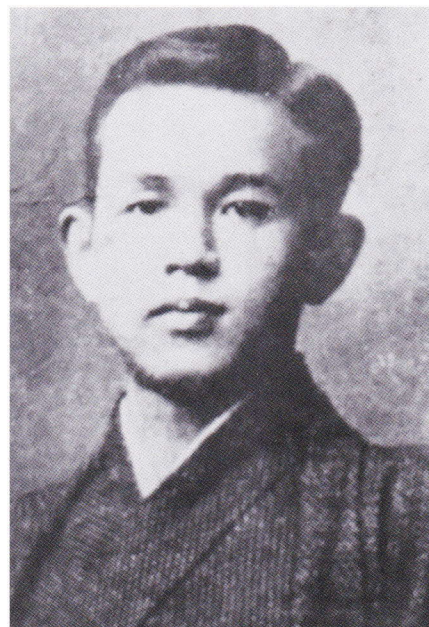
函館市文学館石川啄木生誕百三十年記念図録
「函館に守り遺されてきた啄木日記」より



啄木像と歌碑「潮かをる北の浜辺の…」
(啄木小公園内)



歌碑「函館の青柳町こそ…」(函館公園内)



会期 平成30年 4月8日(日) ▶ 10月2日(火)

〈9月6日(木)、7日(金)は館内整理のため休館〉

お問合せ

函館市文学館 TEL.0138-22-9014

《展示資料》

- 1 爾藝多麻 一の巻
- 2 小樽のかたみ
- 3 暇ナ時 六月十四日ヨリ
- 4 作歌手帖 明治41年
- 5 編輯手帖
- 6 創作ノート[木馬等]
- 7 歌稿ノート[明治43年]
- 8 宮崎大四郎宛書簡 明治43年10月4日付
- 9 朝日歌壇 第一輯
- 10 明治四十四年當用日記断簡 8月21日
- 11 岩崎正宛はがき 明治45年元旦

※このほかにカラーコピーの資料も展示します。



函館市文学館

函館市末広町22-5
TEL(0138)22-9014

入館料 一般：300円

学 生(小学生～大学生)：150円

※20名様以上の団体は2割引

